



『よーい！スタート!!』

今年も多くの町民が参加した、駅伝・マラソン大会。大会を締めくくる駅伝の部には、多くの大人たちも参加し大会を盛り上げてくれました。

中学生には負けないぞ！と意気込んでスタートした選手たちでしたが、そこには年齢の壁が・・・。

それでも健闘したみなさん、お疲れさまでした。

来年もぜひ参加してください！

今月の紙面

- 2～3面…功労者表彰式
- 4～6面…職員給与等状況
- 7面………2006町民祭
- 8～10面…交通安全町民大会
- 11面………駅伝・マラソン大会
- 12～13面…町の出来事・みんなの話題
- 14面………老保疾病統計
- 15面………特別講演会
- 16～17面…お知らせ
- 18面………図書室だより

○編集発行：藤里町総務課（秋田県山本郡藤里町藤琴字藤琴8 ☎ 0185-79-2111）

・ホームページ —URL: <http://www.shirakami.or.jp/~fujisato/>
 ・町行政情報システム —URL: <http://www.town.fujisato.akita.jp>

平成18年 藤里町功労者表彰式

平成6年4月1日から平成18年3月31日までの12年間にわたり、矢坂下町地区の農事連絡員を務められ、農業の振興、調査資料の収集など、当該地区のまとも役として町の伝達事項を地区住民に周知させ、町行政の進



◎ 夏井 徳夫さん
(矢坂下町・72歳)

平成6年4月1日から現在まで12年以上滝の沢地区の農事連絡員を務められ、農業の振興、調査資料の収集など、当該地区のまとも役として町の伝達事項を地区住民に周知させ、町行政の進展にご尽力されました。



◎ 川村 昭悦さん
(滝の沢・57歳)

展にご尽力されました。

社会福祉功労者

(多年にわたり、民生の安定に
関し著しく功労のあった方)

◎ 細田 富雄さん
(荒 町・57歳)

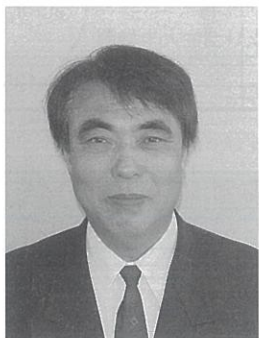


昭和60年12月から平成18年3月までの20年以上にわたり、交通指導員として地域の交通事故防止や交通安全マナーの向上に貢献されました。また、平成4年から14年間にわたり、副隊長として後輩の指導及び隊員活動にご尽力されました。

教育文化功労者

(教育、技芸等文化の発展に関
し著しく功労のあった方)

◎ 荒川 好徳さん
(鳥谷場・71歳)



昭和45年4月藤里町バスケットボール協会審判長に、昭和56

◎ 市川 一さん
(鳥谷場・66歳)

(多年にわたり、スポーツの振
興に関して著しく功労のあった
方)

スポーツ功労者

昭和28年より志茂若郷土芸術会に入会し、秋田県無形文化財に指定されている「藤琴豊作踊り」の駒・奴の踊り手として活躍し、平成8年から平成18年までの10年間は会長として後継者育成に努めるなど、藤琴豊作踊りの保存と伝承にご尽力されました。



年4月同協会副会長に就任。昭和59年4月から平成16年3月までの20年間は同協会の会長としてバスケットボール競技の発展にご尽力されました。また、昭和59年4月から平成18年3月まで藤里町体育指導委員として、昭和63年4月から平成16年3月まで藤里町体育協会副会長として、町民の体力向上と体育思想の普及発展に努め、町の体育文化に貢献されました。

◎ 藤里スキークラブ

冬期間のスポーツの普及と健康増進を目的に、昭和46年4月1日設立し、町民スキー大会の前進である児童生徒を対象とした大会を開催。昭和50年からは「町民スキー大会」として開催し、昭和63年からはペアリフト付町営板清水スキー場の完成を記念して「藤里ジュニアスキー大会」を開催。平成4年からは往年のスキーヤーを対象とした「オールドパワースキー大会」を開催。また、スキークラブ員が指導員資格を取得し、子供から大人までを対象としたスキー教室の指導を行うなど、現在も継続し、ウインタースポーツの普及、競技力の向上と全県規模の大会開催による町の活性化に貢献されています。

各分野にわたりご尽力された 6名と1団体を表彰

祝 藤里町功労者表彰式



昭和38年に実施された町制施行より、町では毎年町制施行記念日にあたる11月1日に、町民の模範として各分野で活躍し、町の発展に貢献されている個人や団体の功績を称え表彰しています。
今年も数多くの功績者の中から、自治功労者3名、社会福祉功労者1名、教育文化功労者1名、スポーツ功労者1名と1団体の4部門6個人・1団体の方々が受賞されました。

これは、町と町民代表者で構成される「表彰審査委員会」の審議を経て選定されるもので、昭和34年に創設され、この功労者表彰制度によって昨年度までに受賞された方々は、自治功労者172名、消防功労者11名、社会福祉功労者58名と2団体、産業功労者30名、教育文化功労者24名と2団体、スポーツ功労者4名と2団体、徳行者11名と2団体、昭和63年の町制施行25周年で表彰された特別表彰者3名、感謝状贈呈者3名の合わせて316名と8団体となっています。

この日、町役場2階議場で催された表彰式には受賞者7名と町議会議員など15名余、町関係者が出席、石岡町長より「いずれも各分野にわたり、優れた業績を残された個人・団体であり、その献身的ともいえるご努力と不断のご苦勞はまさに町民のかがみであります。また、支えてくださったご家族に対し、敬意を表するとともに厚くお礼と感謝を申し上げます」と式辞が述べられ、受賞者一人ひとりに表彰状と記念品が贈られました。続いて田代町議会議長が祝辞を読み上げ、町からの感謝の気持ちを伝えて式典を閉じました。一同はその後、町長、議会議長を交えて記念撮影を行い、こ

の良き日を迎えられたことを互いに喜びあいました。

表彰受賞者氏名

(順不同)

自治功労者

(多年にわたって町議会議員や地区連絡員、保健衛生協力員その他の職にあつて、功労がある
と認められた方)

◎ 藤原 信一さん
(一の渡・65歳)



平成6年4月1日から平成18年3月31日までの12年間にわたり、一の渡地区の一般連絡員並びに農事連絡員を務められ、防犯、防火、衛生、福祉等の普及、また農業の振興、調査資料の収集など、当該地区のまとも役として町の伝達事項を地区住民に周知させ、町行政の進展にご尽力されました。

7. 昇給期間短縮の状況

区 分		全 職 種
16年度	職 員 数 (A)	83人
	普通昇給期間(12~24月)を短縮して昇給した職員数 (B)	8人
	比 率 (B) / (A)	9.6%
17年度	職 員 数 (A)	82人
	普通昇給期間(12~24月)を短縮して昇給した職員数 (B)	7人
	比 率 (B) / (A)	8.5%

8. 職員手当の状況

区 分	藤 里 町	国
期末手当 勤勉手当	(17年度支給割合) 期末手当 勤勉手当 3.0月分 1.45月分 (1.6月分) (0.7月分) (注) ()内は、再任用職員に係る支給割合 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算 5~15%	(17年度支給割合) 期末手当 勤勉手当 3.0月分 1.45月分 (1.6月分) (0.7月分) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 有
退職手当	(支給率) 自己都合 勤奨・定年 勤続20年 21.00月分 27.30月分 勤続25年 33.75月分 41.12月分 勤続35年 47.50月分 59.28月分 最高限度額 59.28月分 59.28月分 その他の加算措置 (退職時特別昇給 なし) 1人当たり平均支給額 21,932千円	(支給率) 自己都合 勤奨・定年 勤続20年 21.00月分 27.30月分 勤続25年 33.75月分 42.12月分 勤続35年 47.50月分 59.28月分 最高限度額 59.28月分 59.28月分 その他の加算措置

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、17年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額である。

時 間 外 勤務手当	16年度	支 給 総 額	9,576千円
		職員1人当たり支給年額	149千円
	17年度	支 給 総 額	6,002千円
		職員1人当たり支給年額	80千円

(注) 普通会計の状況である。

9. 特別職の報酬等の状況

(平成18年4月1日現在)

区 分		給料（報酬）月額	期 末 手 当	退 職 手 当	
給 料	町 長	792,000円	(17年度支給割合) 6月期 1.60月分 12月期 1.70月分 計 3.30月分	給料月額の47/100×勤続月数	(任期満了時)
	助 役	554,000円		給料月額の28/100×勤続月数	(任期満了時)
	収 入 役	538,000円		給料月額の21/100×勤続月数	(任期満了時)
報 酬	議 長	279,000円	(17年度支給割) 6月期 1.60月分 12月期 1.70月分 計 3.30月分		
	副 議 長	242,000円			
	議 員	233,000円			

(注) 町長の給料について、平成18年7月1日より712,000円に改定している。



(平成18年4月1日現在)

区 分	内 容	国の制度との異同	支給実績
扶養手当	◎配偶者 月額13,000円 ◎配偶者以外 (1) 2人まで 月額6,000円 (配偶者・無 うち1人目月額11,000円) ただし、配偶者が扶養親族でない場合は1人目については6,500円、2人目は6,000円。 (2) (1)以外 1人につき5,000円 (3) 扶養親族である子のうち、15歳に達する日後の最初の4月1日から22歳に達する日後の最初の3月31日までの間の子 1人につき 月5,000円	同じ	7,532千円 1人当たり 平 均 242,983円
住居手当	借家の場合支給限度額27,000円、持ち家の場合の支給額2,500円(新築又は購入してから5年間以内に限る。)	同じ	197千円 1人当たり 平 均 28,214円
通勤手当	交通機関利用の場合の支給限度額55,000円、自家用車等利用の場合の支給限度額24,500円	同じ	2,046千円 1人当たり 平 均 45,472円
管理職手当	給料月額の100分の10以下の額	支給割合が異なる	7,574千円 1人当たり 平 均 360,711円
休日勤務手当	勤務1時間当たりの給与額に100分の125から100分の150までの範囲内の割合を乗じた額	同じ	0千円

藤里町職員給与等状況を公表します。

町職員の給与は、国の給与制度に準じ、町議会の議決を経た条例で定められています。町民の皆様にご理解をいただくため本町職員の給与等の実態を公表します。この公表は、地域住民の理解と協力を得ながら一層の適正化を図ることを目的に行うものです。なお、これは一部を抜粋して掲載しております。全部の内容については藤里町のホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

1. 人件費の状況 (普通会計決算)

区 分	住民基本台帳人口 (年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 (B/A)	(参考) 16年度の人件費率
17年度	H18.3.31 4,341人	千円 3,112,485	千円 41,745	千円 681,985	% 21.9	% 21.4

2. 職員給与費の状況 (普通会計決算)

区 分	職員数 A	歳 出 額				一人当たり給与費 (B/A)
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
17年度	75 人	千円 269,275	千円 28,040	千円 107,382	千円 404,697	円 5,395,960

注) 1 職員手当には退職手当を含まない。
2 職員数は、17年4月1日現在の人数である。

3. 職員の平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢の状況 (平成18年4月1日現在)

区 分	一 般 行 政 職			技 能 労 務 職		
	平均給料 月額	平均給与 月額	平均年齢	平均給料 月額	平均給与 月額	平均年齢
藤里町	円 303,200	円 329,964	歳 40.6	円 300,400	円 307,383	歳 49.7
	(国ベース) 円 318,199	円 —	—	(国ベース) 円 308,311	円 —	—
国	円 328,477	円 381,212	歳 40.4	円 286,500	円 318,595	歳 48.4

4. 職員の初任給の状況

(平成18年4月1日現在)

区 分	藤 里 町
一般行政職	大 学 卒 170,200円
	高 校 卒 138,400円
技能労務職	大 学 卒 一 円
	高 校 卒 135,600円

5. 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況 (平成18年4月1日現在)

区 分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒 248,400円	283,200円	342,000円
	高校卒 228,300円	254,600円	307,700円
技能労務職	大学卒 一 円	一 円	一 円
	高校卒 一 円	一 円	一 円

※経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいうものである。

6. 一般行政職の級別職員数の状況

(平成18年4月1日現在)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級
標 準 的 な 職 務 内 容	主 技	主	主	係 主 席 主 長 査	課 主 席 係 長 長	主		
	事 師	任	査			幹		
職 員 数	12人	10人	14人	13人	5人	0人	—	—
構 成 比	22.2%	18.5%	25.9%	24.1%	9.3%	0.0%	—	—
参 考	1年前の 構 成 比	12.7%	5.5%	21.8%	14.5%	10.9%	25.5%	9.1%
	5年前の 構 成 比	3.4%	5.1%	22.0%	16.9%	15.3%	23.7%	10.2%

(注) 1 藤里町の給与と条例に基づく給料表の級区分による職員数である。
2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。
3 平成18年に8級制から6級制に変更している。

ふるさとふれあいフェア 2006 町民祭開催



農産物がずらり

10月21日、22日の2日間、広域体育館と総合開発センター、三世代交流館を会場に町民祭が開催されました。
体育館では、農産物品評会や商工業者による販売コーナー、フリーマーケットが軒を連ね、盆栽展示や児童生徒の作品も会場に花を添えていました。また、ステージでは、幼稚園児による踊りや中学校吹奏楽部の演奏などが催されました。一方、開発センターや三世代交流館には、さまざまな作品が展示され、行き交う人々が足を止め、力作を鑑賞していました。
2日目には、大ホールで町民芸能発表会が行われ、出演者らは、日頃の練習の成果を披露していました。



力作ぞろいの作品展

◎優秀賞
菊池 トシ・矢坂下 (にんじん)

【菜園コンクールの部】

◎優秀賞
佐藤 正・寺屋布 (あきたこまち)

【良質米コンクールの部】

◎老等賞
加藤 昇・浅間町 (ネギ)
(有) 白神農園ふじさと
加藤 晃子・根城岱 (しいたけ)
藤原 裕子・一の渡 (大豆)
伊藤クニ子・大町 (にんじん)

◇各種コンクール受賞者◇ (敬称略)



練習の成果を披露



体育館を盛り上げました



心が安らぐ一杯です



みごとな金魚でした



発表会にて「白神民謡藤里」

10. 職員数の状況

部門別職員数の状況と主な増減理由 (各年4月1日現在)

区 分	職 員 数	対前年増減数		主 な 増 減 理 由
		17年度	18年度	
一 般 行 政 部 門	議 会	2	2	0
	総務企画	17	17	0
	税 務	3	3	0
	民 生	12	10	▲2 介護保険審査業務職員派遣終了ほか
	衛 生	8	8	0
	労 働	0	0	0
	農林水産	12	12	0
	商 工	1	3	2 観光、商工業務の充実
	土 木	6	5	▲1 道路建設事業の業務量の減
	小 計	61	60	▲1
教 育 部 門		16	15	▲1 中学校校舎管理業務見直しによる減
警 察 部 門		0	0	0
小 計		77	75	▲1
会 公 計 企 業 部 門 等	病 院	0	0	0
	水 道	1	1	0
	下 水 道	2	1	▲1 農業集落排水事業終了による減
	そ の 他	4	4	0
	小 計	7	6	▲1
合 計		84	81	▲3

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。
2 【 】内は、条例定数の合計である。

共同募金運動60年記念特別表彰

桂田良子さんが受賞

10月31日、秋田県民会館において共同募金運動60年記念特別表彰がおこなわれ、桂田良子さん(64歳・浅間町)が奉仕功労者表彰を受賞されました。

桂田さんは、長年にわたって様々な福祉活動に携わり、地域福祉の向上に努められました。また、募金ボランティアとしても、共同募金の重要性和活用方法について、地域の方々へ広報されるなど、積極的に運動を推進されています。



11. 定員適正化計画の数値目標及び進捗状況

① 定員管理の数値目標 (H17. 4月～H22. 4月)

平成17年4月1日 職 員 数	平成22年4月1日 職 員 数	純 減 数	純 減 率
84人	73人	▲11人	13.1%

② 定員管理の数値目標の年次別進捗状況(実績)の概要

区 分 部 門	職 員 数	平成17年 計画始期	平成18年 1 年 目	平成18年 ～ 年 計	(参考) 数値目標
一般行政	職員数	61	60	—	57
	増 減		▲1	(%)	▲3
教 育	職員数	16	15	—	11
	増 減		▲1	(%)	▲4
消 防	職員数			—	
	増 減			(%)	
公営企業 等 会 計	職員数	7	6	—	5
	増 減		▲1	(%)	▲1
計	職員数	84	81	—	73
	増 減		▲3	(3.6%)	▲8

(注) 1 計画期間は、17年～22年の5年間である。
2 (%)内の数値は、数値目標に対する進捗率を示す。
3 増減は、各年の欄にあっては対前年比の職員増減数を、計の欄にあっては計画1年目以降現年度までの職員増減数の累計を示す。

秋の叙勲

佐藤太五エ門さんが受賞

11月3日、秋の叙勲受賞者が発表され、佐藤太五エ門さん(72歳・寺屋布)が消防功労で瑞宝単光章を受賞されました。

佐藤さんは、昭和27年に藤琴村消防団第5分団に入団し、昭和52年からは第5分団班長を務めました。昭和54年から副分団長となり、昭和58年から定年退団となる平成6年まで分団長を歴任され、同年11月から藤里町消防団副団長に就任され、平成10年10月まで務められました。



第26回 藤里町 交通安全町民大会

11月2日、町総合開発センターにおいて、第26回藤里町交通安全町民大会が催され、交通安全功労者や交通安全作品コンクール入賞者を表彰するとともに、交通安全運動への取り組みや意識を高め、町民総ぐるみの事故防止運動をいっそう強力に展開することなどの大会宣言案を採択。事故のない安全で安心な町づくりを誓いました。

本大会は、悲惨で恐ろしい交通事故を町民総ぐるみで防ぎ、安全で住みよい町を目指すとともに、町民一人ひとりの交通安全意識を高めようと、毎年開かれていたもので、この日は、各地区の老人クラブ会員や一般町民、その他交通安全関係者など、100名余が参加。初めに、交通事故犠牲者に黙とうを捧げ、続いて石岡町長より挨拶が述べられたあと、交



町長より表彰状が授与されます

交通安全功労者

交通安全活動に従事された方への功労者表彰や今回のコンクールの審査講評が報告され、入賞者に対して表彰状と記念品が贈られました。

その後、交通安全優秀作文の発表が行われ、最後に大会宣言案を町交通安全母の会理事の正木智江さん(愛宕第一)が読み上げ、満場の拍手で採択されました。

◎藤嶋徳芳さん(55歳・川反町)

平成8年2月、藤里町交通安全協会の事に就任し、支部活動と共に交通安全運動にご尽力されています。また、自らも安全運転に努め無事故無違反で他の模範となっています。

交通安全作品コンクール

【作文の部】

◆優秀賞

◆小山菜緒さん(下根城)

「手を上げておうだんぼどうをわたろう」

【ポスターの部】

◆最優秀賞

◆佐藤礼香さん(矢坂上野)

「飲酒運転 絶対やめて!」

◆安部光さん(川反町)
藤里小学校4年
「自分の身は、自分で守る」

◆加藤由衣さん(上中畑)
藤里中学校3年
「事故防止の心がけ」

◆入選
◆安部優作さん(下根城)

米田小学校2年
「いのちを大切にせう」

◆佐々木詩織さん(巻端家)
米田小学校2年
「ルールをまもろうこうつうあんぜん」

◆市川彩夏さん(矢坂下町)
藤里小学校4年
「交通安全の少ない町に」

◆安部翔平さん(清水岱)
藤里小学校4年
「スピードはひかえめに」

◆優秀賞
◆安部優作さん(下根城)
米田小学校2年
「とまってくれて、ありがとう」

◆菊池陸斗さん(矢坂下町)
藤里小学校3年
「ねるな!!」

◆米山龍源さん(朝日ヶ丘団地)
藤里小学校4年
「左右かくにんとっても大切」

◆村岡佑美さん(大町)
藤里小学校4年
「手を上げて左右たしかめわたりましよう」

◆伊藤早紀さん(大町)
藤里小学校5年
「飛び出し禁止 安全第一」

◆入選
◆佐々木瑠夏さん(巻端家)
米田小学校1年
「シートベルトをしよう」

◆田代しおりさん(下町)
藤里小学校5年
「いねむり運転あぶないよ」

◆横瀬志桜里さん(清水岱)
藤里小学校5年

『手を上げておうだんぼどうをわたろう』



米田小学校2年
小山 菜緒

わたしは、この前、テレビドラマを見ました。おうだんぼどうをわたって、車にひかれた人が出てきました。わたしは、ドラマだとわかっていても、こわいと思いました。そして、その人は、だいじょうぶなのかなあと、しんぱいになりました。テレビドラマでも、びっくりしました。これがほんとうだったらこわいです。

わたしは、一年生のころは、手を上げておうだんぼどうをわたっていました。でも、二年生になったら、手を上げてわたらなくなりました。それは、おにいさんやおねえさんが手を上げてわたっていないのを見たからです。そのまねっこをしてしまったのです。

ほんとうは、手を上げなきゃいけないことはわかってはいます。でもどうしても上げられません。一人だけ上げているとはずかしいからです。

わたしは、とってもはずかしがりやだから、みんなが手を上げていなかったら、はずかしくてできませんでした。テレビを見たり、こうちよう先生の話の聞いたりして、いのちは、一つしかないことがわかりました。だから、手を上げたら、うんでんしゅさんは、わたしにきづいて、とまってくれたり、スピードをおとしたりしてくれると思います。これからは、手を上げておうだんぼどうをわたりたいです。そして、そのいのちをじぶんでまもりたいです。

作品紹介

◆「左右を見なきゃダメよね!」

◆細田拓真さん(館の下)

藤里小学校6年

◆川口大さん(巻端家)

米田小学校6年

◆「あなたを守る命づな」

◆佐々木桂さん(萱沢)

米田小学校6年

◆「シートベルトをしっかりしよう」

◆小森大洋さん(巻端家)

米田小学校6年

◆「とび出しはいけない!」



佐藤礼香さん



安部優作さん



菊池陸斗さん



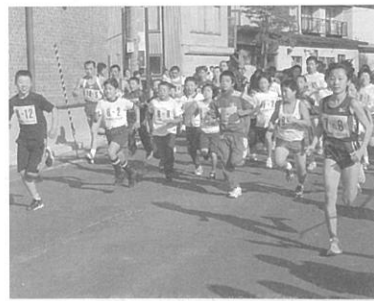
米山龍源さん



村岡佑美さん



伊藤早紀さん



みんながんばって！

- 【マラソンの部】
- ☆小学生3年生以下男子（1km）
- ①平川 誉裕（二ツ井小・3分36秒50）
 - ②福司 尚希（淳城一小・4分08秒40）
 - ③小森 楓（米田小・4分34秒10）
- ☆小学生3年生以下女子（1km）
- ①細田 乃愛（二ツ井小・3分59秒20）
 - ②伊藤 沙空（二ツ井小・4分40秒90）
 - ③安保 望（藤里小・4分43秒20）
- ☆小学生4年生以上男子（1km）
- ①田代 大揮（藤里小・3分34秒20）
 - ②石田 勇士（藤里小・3分34秒60）
 - ③明石 京介（藤里小・3分35秒20）
- ☆小学生4年生以上女子（1km）
- ①平川 百佳（二ツ井小・3分25秒50）
 - ②安田 菊恵（淳城一小・3分36秒90）
 - ③細田 俣帆（二ツ井小・3分39秒00）

11月3日文化の日、恒例の駅伝・マラソン大会が開催され、子どもから大人まで多くのランナーが、さわやかな秋空のもと心地よい汗を流しました。

（各種目3位まで・敬称略）

駅伝・マラソン大会

「電話のユニバーサルサービス制度」がスタートします。

日本全国で提供されている加入電話、公衆電話、緊急通報（110番・118番・119番）の電話サービス。これらが、電気通信事業法に定められたユニバーサルサービスです。NTT 東日本・西日本が提供しているこれらのサービスは携帯電話やIP電話の普及及び電話サービスの競争の進展などに伴い通話料金が大幅に安くなりましたが、一方では、このユニバーサルサービスの提供費用が不足することとなりました。

このため、NTT 東日本・西日本も含め固定電話・携帯電話・PHS・IP電話などの電話会社56社が協力して費用を出し合う「ユニバーサルサービス制度」がスタートすることとなりました。

ユニバーサルサービス制度の負担金は、当該負担金を拠出する電気通信事業の費用の一部を構成するものであり、最終的にはその原資は最終利用者からの料金収入によって賄われます。そのため、ユニバーサルサービス制度の負担金を拠出する事業者が当該負担金を経営努力によって内部吸収するか、あるいは利用者に対して負担を求めるかについて、経営判断により決定することになります。詳細はご利用の電気通信事業者にお問い合わせください。

制度の円滑な運営のため、ぜひともご理解とご協力をお願いします。

制度に関する詳細は、下記ホームページをご覧ください。
http://www.soumu.go.jp/joho_tsusin/universalservice/index.html

【お問い合わせ先】
東北総合通信局情報通信部 電気通信事業課
☎022-221-0630

- ☆小学生男子（3km）
- ①福司 悠人（淳城一小・10分42秒00）
 - ②川口 大（米田小・11分43秒00）
 - ③安部俊太郎（米田小・12分38秒90）
- ☆小学生女子（3km）
- ①佐々木香穂（淳城三小・10分37秒40）
 - ②佐々木 桂（米田小・13分08秒50）
 - ③田代 悠夏（藤里小・13分53秒40）
- ☆中学生男子（3km）
- ①藤田 剛流（藤里中・10分49秒00）
 - ②村岡 尚輝（藤里中・11分04秒40）
 - ③淡路 航生（藤里中・11分07秒60）
- ☆中学生女子（3km）
- ①加藤 由衣（藤里中・11分09秒70）
 - ②池端 桃子（二ツ井中・11分56秒70）
 - ③佐々木 信（室 岱・8分40秒70）
- ☆一般男子（3km）
- ①津谷 憲生（北秋田市・11分09秒10）
 - ②佐藤 仁（秋田市・11分15秒70）
 - ③石田 由香（虹の里・24分09秒00）
- ☆中学生男子（5km）
- ①金野比伊呂（藤里中・19分33秒30）
 - ②田中 大樹（藤里中・19分37秒00）
 - ③福司 光成（藤里中・20分55秒50）
- ☆一般男子（5km）
- ①佐々木 信（室 岱・17分51秒10）
 - ②川村 謙二（真 土・20分04秒80）
 - ③佐藤 仁（秋田市・20分28秒00）
- ☆ペア親子（1km 幼稚園・保育園）
- ①佐藤貴徳・大夢（4分48秒00）
 - ②小森友樹・克樹（4分58秒10）
 - ③安保明子・南（5分11秒30）
- ☆ペア親子（1km 小学生）
- ①安保孝之・凜（4分36秒60）
 - ②三浦俊一・匠朗（4分38秒90）
 - ③山田斉光・愛生（5分00秒50）
- ☆ペア友達（1km）
- ①田代大揮・川村信幸（3分42秒40）
 - ②村岡雄人・伊川 翔（3分45秒90）
 - ③細田俣帆・伊藤瑠南（3分52秒40）
- 【駅伝の部】
- ☆中学生以上男子
- ①大友晃平・藤田剛流・村岡尚輝・淡路航生（藤里中・13分50秒20）
 - ②田中大樹・福司光成・金野比伊呂・桂田浩平（藤里中・14分06秒40）
 - ③菊地拓也・佐々木文明・小山喜之・佐々木信（藤里町役場・14分40秒00）
- ☆中学生以上女子
- ①伊藤瑠南・細田俣帆・池端菜七子・斉藤優里香（二ツ井小・15分24秒10）
 - ②桂田ゆめ・山田千穂・市川祐奈・佐々木悠（藤里中・18分07秒50）
 - ③加藤由衣・茂呂佑希子・佐藤美里・桂田萌々子（藤里中・19分16秒00）

『事故防止の心がけ』



藤里中学校3年
加藤 由衣

「交通事故」にあわないためには、いったい何が必要なのでしょう。私は、今まで「交通事故」にあったことがありません。だから、本当のところの事故というものがどんなものなのか今まで知らずに過ごしてきました。

そんな私でも自分の油断が原因で事故にあいかけたことはあります。あれは、小学生のころのことでした。その日の私は荷物を片手ににぎったまま自転車をこいでいました。その道路にはめったに車が通らないからという理由からでした。しかし、その思い込みこそが私の油断だったのです。その道路の真ん中ほどで正面から車が来るのを見えました。たいしてスピードも出ていないからと初めは気にも止めていなかったものの、車との距離が10mほどに縮んだとき、私の自転車のタイヤが道路のアスファルトの割れめにはまってしまったのです。不規則な形の割れめは私の体勢を崩すのに充分でした。体勢を崩した私は右に倒れれば車との正面衝突、左に倒れれば段差の激しい田んぼのあぜ道とその下の小さな流れへとという状況におちいりました。一瞬、目の前の光景が暗転し、逆に頭の中は真白でした。ただ分かっていたのは右に倒れかけた体をどうにかして左にもち直してあぜに倒れこんだことだけです。今思えば、ほんの数秒のことだったし、もっと冷静に対処できたのでは、と思うのですが、当時の私にはその数秒がこれまで感じた何よりも長く感じられました。コマ送りのような時間感覚、すべてを放棄したような私の五感、その全てがショックでした。消えた音が心臓の音に変わり少しずつ頭が冷えてきたころようやく、転落した痛みと共に痛感しました。「自分は大丈夫」などという根拠のない確信は時に命とりにもなると。

いざ、という時に確実な対処ができる人が、いったい何人いるでしょうか。少なくとも私は、ほとんど動くことすらできませんでした。だからこそ、普段の心がけという予防が必要なのだと知りました。ですが、「普段の心がけ」は、誰もが大切だと分かっている、つい、うやむやにしていまいがちです。その大切さを今一度考えてみませんか。そこにふくまれた意味を、その重さを。心がけは、歩行者だけとかドライバーだけとかという一方通行な心がけだけではなりません。全ての人が互いに注意しあっていく必要があるのです。

事故は、予告もなしに、思いがけない形でやってきます。後悔をしてからでは遅いのです。今の自分の中に少しでも大切なものがあるのなら考えてみてください。自分自身の行動についてを。歩行者もドライバーも、道路を使う人全てが。安全を心がけ、協力しあって、交通事故を防いでいく社会であってほしいと思います。心がけは、あなたの心しだい。まずは、私から、そう思っています。

『自分の身は、自分で守る』



藤里小学校4年
安保 光

みなさんは、事ここにあいそうになったことがありますか。ぼくは、あります。

それは、去年の九月、こまおどりの練習に行くときでした。ぼくが、止まっている車のかげから出て行ったら、向こうから車が来て、ひかれそうになりました。ひかれそうになったとき、学校で言われたことを思い出しました。

「自分の身は、自分で守りましょう。」

事ここにあうと、家の人や先生に心配をかけるから「自分で自分の命を守ろう」と思いました。

それから、事ここにあわないように、自分自身で気を付けるようになりました。たまに全校で見る交通安全のビデオも、前よりまじめに見るようになりました。

あのときから気を付けてきたので、それ以来、事ここにあいそうにはなっていません。

けれども、「事ここにあっちゃうよ。」と言いたくなる人をよく見かけるようになりました。赤信号なのに、車が来ないからといって横断歩道をわたりたり、信号のない横断歩道のところで、左右をかくにんしないでわたりたりしている人を見たときは、少し残念でした。そうやって気を付けないでいると、前のぼくみたいに事ここにあいそうになってしまうかもしれません。

ぼくが、事ここにあいそうになった原因は、車がきているかかくにんしなかったことです。車はこないだろうと勝手に決めつけていたのかもしれない。それまで、かくにんしないで出て行っても、車がくることはなかったからです。

事ここは、いつどこで起こるか分かりません。今まで大じょうぶだったからと思ってもいつか事ここにあうかもしれません。そうならないように、左右をしっかりかくにんするとか、手をあげて横断歩道をわたるとか、とにかく「自分の身は自分で守る」という気持ちをもってほしいと思います。



まちのできごと

ポイ捨ては止めよう

身体障害者協会美化運動

10月20日、藤里町身体障害者協会（小森正直会長）による空き缶拾いが行われました。

この日は、会員33名が参加し、藤琴橋からゆとりあ藤里周辺までの県道脇を歩きながら、ポイ捨てされた空き缶やペットボトル等を拾い集め、美化運動に取り組んでいました。



こんなに沢山のゴミが...

大きい芋とれたよ

藤小・幼稚園交流事業

10月25日、藤里小学校において、藤里小4年生と幼稚園年長児のイモ掘りが行われました。

この事業は、小学校と幼稚園の交流事業の一環として毎年行われており、小学生のお兄さん・お姉さんが手伝いながら、春と一緒に植えたサツマイモの収穫を楽しんでいました。



おおきいのがとれたよ

地元産野菜がたっぷり

藤小でスープ教室を開催

10月27日、藤里小学校において、子どもスープ教室が行われ、5年生26人が地元産野菜を使ったスープ作りに挑戦しました。



味付けはシンプルに

「副社長の東條真千子さん（東京都）を招き、地元産野菜たっぷりの「藤里ミネストローネ」を児童たちと一緒に完成させました。スープを試食した児童たちは、野菜本来のうま味を知り、野菜が苦手な児童にも好評で、おいしそうに味わっていました。

郷土料理を味わう

白神山地食祭



郷土料理がずらり

10月27日、ホテルゆとりあ藤里において、白神山地食祭が開催され、町民のほか、町エコツアー参加者やJR東日本のモニターツアー参加者やJR東日本のブナの学校の一行など約180名が参加しました。

テーブルには山菜のちらし寿司やコハゼのゼリー寄せ、まいたけサラダなど地元食材をふんだんに使った料理が並び、白神山地ワインや山ぶどうジュースなど

と一緒にたん能していました。また、高山太鼓や津軽三味線の演奏が会場を盛り上げていました。

高齢者の交通事故防止へ

いちようの杖贈呈式

11月9日、能代山本地区安全運転管理者協会（安井和典会長）によるいちようの杖贈呈式が、総合開発センターで行われました。

式では、安井会長より藤里町老人クラブ連合会へ100本のいちようの杖が贈られ、増加傾向にある高齢者の事故防止へ向け、歩行時の安全確保のために有効に活用していただくことになりました。



これから活用します

創立50周年を祝う

藤中で記念式典

11月12日、藤里中学校創立50周年記念式典が同校体育館で催され、在校生や教職員、父母や地域住民など約150名が出席しました。

式典では、川田浩三校長が「諸先輩が積み重ねた伝統と歴史を基に、その信頼と期待に応えるよう一層まい進しなければならぬ」と式辞を述べ、続いて村岡実助役が祝辞を述べました。また、生徒を代表して生徒会長の中嶋健くんが「在校生として50周年を迎えられうれしく思います。これからも一日一日を大切に過ごしていきたい」とあいさつしました。



白神讃歌を全校生徒で合唱

その後行われた学習発表では、白神タイムでの職場訪問やグループ研究などの成果が発表されたほか、能代市のボランティアアコデーネーターの安部美恵子さんを講師に招き、「私とボランティア活動」と題した記念講演が行われました。

1年間の学習を労い

ふじこま大学閉校式

藤里町教育委員会が主催するふじこま大学（古川弘昭学長）の閉校式が11月17日、総合開発センターにおいて行われました。

式では、努力証（年7回出席）、修了



1年間の努力を称え

証（努力証4回）、修了証（努力証6回）を受賞された方々の代表者と、博士証（努力証8回）、大学院証（努力証12回）を受賞された方々に古川学長より証書が授与されました。

また、午後からは、1年間学んだ踊りや民謡の学習の成果を披露していました。

【博士号課程修了証書受賞者】

桂田タマ（粕毛下町）

安保末蔵（真土）

淡路ウメ（上町第二）

佐々木フサ（上町第二）

米森キヨ（浅間町）

下坂マサエ（出戸小比内）

伊藤アエ（琴町）

川村政志（寺屋布）

【大学院課程修了証書受賞者】

成田テツ（粕毛上町）

丹波ヤス子（下根城）

伊藤ヤエ（下町）

櫻田照（大町）

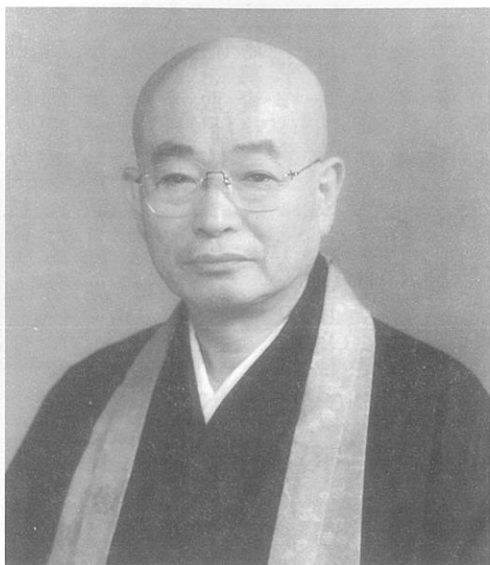
伊藤修吉（川反町）

高橋ハツ（寺沢）

みんなのわだい

《くらしの知恵袋》「スパゲッティの噴きこぼれ防止」
スパゲッティを茹でるとき、よく噴きこぼれてしまいますよね。なんと、茹でるときにバターをひとかけら入れるだけで、噴きこぼれがなくなります。
ちょっとバターの風味もきいて、おいしくなるかも！

藤里町特別講演会



【日 時】 平成18年12月9日(土)
午後1時30分開演～

【会 場】 藤里町総合開発センター
2階大ホール

【講 師】 松原哲明 師

【演 題】 『心の原点』

プロフィール

昭和14年東京生まれ。早稲田大学第一文学部卒業。
(株)ブリヂストン退社後、静岡県三島市龍澤寺僧堂
にて修行。その後、早稲田大学大学院文学研究科東
洋哲学科修士課程修了。

現在、龍源寺住職。龍翔院住職。

NHK教育テレビ「こころの時代」で一年間講師
を務める。

主な著書

- ・遥かなる仏教の旅
- ・かわかない心の旅
- ・図説三蔵法師の道
- ・魂の声
- ・般若心経
- ・「自分」はもっと変えられる
- ・大海の一針
- ・何気ない一日一生の習慣
- 他多数

【主催・お問い合わせ先】 秋田県山本地域振興局 福祉環境部 ☎55-8023
藤里町町民生活課 健康福祉係 ☎79-2113
藤里町心といのちを考える会

藤里町事業課 商工観光係 ☎(79) 2115

藤里町地域雇用創造協議会 藤里町商工会内 ☎(79) 3215

【お問い合わせ先】

12月14日(木)午後1時30分
ホテルゆとりあ藤里(地域産品を活かした
ブランド商品の開発)

◆新商品開発研修

◎白神ブランド創造特産化事業

◆販売促進・応対マナー講習

◎観光産業就業能力強化事業

◆創業塾

◎創業相談・起業セミナー等研修事業

◆郷土技能講習

◎ツリズム関連人材育成事業

◆創業塾

◎創業相談・起業セミナー等研修事業

◆郷土技能講習

◎ツリズム関連人材育成事業

◆創業塾

◎創業相談・起業セミナー等研修事業

◆郷土技能講習

◎ツリズム関連人材育成事業

◆創業塾

◎創業相談・起業セミナー等研修事業

◆郷土技能講習

◎ツリズム関連人材育成事業

◆創業塾

◎創業相談・起業セミナー等研修事業

◆郷土技能講習

◎ツリズム関連人材育成事業

◆創業塾

◎創業相談・起業セミナー等研修事業

◆郷土技能講習

◎ツリズム関連人材育成事業

◆創業塾

◎創業相談・起業セミナー等研修事業

◆郷土技能講習

◎ツリズム関連人材育成事業

◆創業塾

◎創業相談・起業セミナー等研修事業

◆郷土技能講習

◎ツリズム関連人材育成事業

◆創業塾

◎創業相談・起業セミナー等研修事業

◆郷土技能講習

◎ツリズム関連人材育成事業

◆創業塾

◎創業相談・起業セミナー等研修事業

◆郷土技能講習

◎ツリズム関連人材育成事業

◆創業塾

◎創業相談・起業セミナー等研修事業

◆郷土技能講習

◎ツリズム関連人材育成事業

◆創業塾

◎創業相談・起業セミナー等研修事業

◆郷土技能講習

◎ツリズム関連人材育成事業

◆創業塾

◎創業相談・起業セミナー等研修事業

◆郷土技能講習

◎ツリズム関連人材育成事業

◆創業塾

◎創業相談・起業セミナー等研修事業

◆郷土技能講習

◎ツリズム関連人材育成事業

◆創業塾

◎創業相談・起業セミナー等研修事業

◆郷土技能講習

◎ツリズム関連人材育成事業

◆創業塾

◎創業相談・起業セミナー等研修事業

◆郷土技能講習

◎ツリズム関連人材育成事業

◆創業塾

藤里町老人医療多発疾病順位ベスト5

平成18年5月診療分(入院+入院外)男女(件数)

老人保健年齢別疾病統計表

65 ～ 69 歳			70 ～ 74 歳		
順 位	疾 病 名	件 数	順 位	疾 病 名	件 数
1	内 分 泌	5	1	循 環 器 系	28
1	循 環 器 系	5	2	筋 骨 格 系	20
3	呼 吸 器 系	2	3	消 化 器 系	19
3	皮 膚 疾 患	2	4	新 生 物	10
3	尿 路 性 器	2	5	内 分 泌	8

75 ～ 79 歳			80 ～ 84 歳		
順 位	疾 病 名	件 数	順 位	疾 病 名	件 数
1	循 環 器 系	114	1	循 環 器 系	66
2	筋 骨 格 系	51	2	筋 骨 格 系	33
3	内 分 泌	39	3	消 化 器 系	28
4	眼 疾 患	37	4	内 分 泌	13
5	消 化 器 系	32	5	眼 疾 患	12

85 歳 以 上		
順 位	疾 病 名	件 数
1	循 環 器 系	70
2	筋 骨 格 系	24
3	消 化 器 系	20
4	内 分 泌	10
5	呼 吸 器 系	9

循環器系疾病に
注意を!!

疾病分類略語

- 循環器系 — 高血圧、心疾患、脳梗塞等
- 内 分 泌 — 甲状腺障害、糖尿病等
- 呼吸器系 — かぜ、喘息、気管支炎等
- 皮膚疾患 — 感染症、皮膚炎等
- 尿路性器 — 腎不全、前立腺疾患等
- 筋骨格系 — 関節症、腰痛症、骨粗鬆症等
- 消化器系 — 歯肉炎、歯の障害、胃潰瘍、肝疾患等
- 新 生 物 — 悪性・良性新生物、白血病等
- 眼 疾 患 — 結膜炎、白内障等

あなたの年代では
どんな病気が
多いかな?



自分の年齢を照らし合わせながら
疾病予防対策を考えてみよう!

目 標

心臓病や脳卒中等の誘因となる高血圧や高脂血症を予防するために、
生活習慣の改善と健診による早期発見・早期治療に努めよう!!!

特設人権相談所の開設

毎年12月4日(月)から10日(日)までの1週間は『人権週間』となっています。

この週間に、藤里町の下記場所で特設相談所を開設します。

いじめ、登記、家庭内や近隣間のもめ事などの問題、困りごとを抱えている方は、お気軽にご相談ください。

なお、法務局、人権擁護委員はいつでも相談に応じています。

【日時】 12月1日(金) 午前10時～午後3時

【場所】 総合開発センター 1階和室

【地域の人権擁護委員】

- ・村岡 信和(☎79-1130)
- ・田口 正和(☎79-1223)
- ・廣澤 洋(☎79-1551)

※相談は無料で秘密は守ります。

【お問い合わせ先】 藤里町町民生活課町民係
☎79-2113

公道を走行しない農耕作業用自動車も排出ガス規制の対象となります！

1. 下表の規制適用日以降に製造される原動機の定格出力が19kw(約26馬力)以上の乗用型トラクター、乗用型田植機、スピードスプレーヤー、自脱型コンバイン、普通型コンバインの他、カタピラを有する自走式の作業機(マニユアスプレッダー、ハーベスタ等)などが規制の対象です。

特定特殊自動車の種類		規制適用日	
燃料	定格出力	新形式	継続型式輸入車
軽油	19kw 以上 37kw 未満	H19.10.1	H20.9.1
	37kw 以上 56kw 未満	H20.10.1	H21.9.1
	56kw 以上 75kw 未満	H20.10.1	H22.9.1
	75kw 以上 130kw 未満	H19.10.1	H20.9.1
	130kw 以上 560kw 未満	H18.10.1	H20.9.1
ガソリン LPG	19kw 以上 560kw 未満	H19.10.1	H20.9.1

(注) 国産のほとんどの農耕作業用自動車は、軽油を燃料とし、定格出力が130kw(約177馬力)未満のものであることから、その規制開始日は平成19年10月1日以降となります。

2. 現在お持ちの農耕作業用自動車は、排出ガス規制の対象外ですので、そのまま使用できます。ただし、規制日以降の製造でないことを証明できる販売契約書等を保管しておくことが必要です。

【お問い合わせ先】 東北農政局生産経営流通部農産課
☎022-263-1111

たばこは地元から!!
～たばこ税は
貴重な財源です～

第3回キンボール大会

【日時】 12月3日(日)
13時15分から受付

【会場】 広域藤里体育館

【部門】

- ①親子の部
- ②小学校高学年の部
- ③一般の部(中学生以上)

※親子の部は、大人男女1名で年齢不問+小学校低学年2名の計4名で、家族でなくても良い

※当日申込みも受付けます

【申込み・お問い合わせ先】 藤里町教育委員会 生涯学習係
☎(79) 1327

北都市民活動サポートセンター

県北のボランティア・NPO活動の情報をどんどん紹介します。電話やファックス、メールで情報をお寄せください。活動の輪を広げましょう。

【お問い合わせ先】 北都市民活動サポートセンター
☎0186(49)8553
http://www.akita-kennin.jp/north-support-center/

11月7日に実施した藤里町職員採用試験(第二次試験)の結果、次の者が合格しました。

◎初級一般事務の合格者の受験番号と氏名

A1001 成田 翔
A1007 田代 晋悟

裁判員制度 もしも、あなたが選ばれたら！

～私の視点、私の感覚、私の言葉で参加します～

平成21年から日本の裁判が変わります。国民の皆さんが、刑事裁判に参加して裁判官と一緒に有罪・無罪や刑の内容を決める制度がスタートします。

裁判員は、選挙人名簿をもとに、くじで選ばれます。

専門的な法律の知識や裁判の手続きについての知識は、必要ありません。皆さんの「常識」や「ものの見方」で参加してください。

裁判がより身近になることが期待されています。

【お問い合わせ先】 (説明会申込み、ビデオ貸出)
秋田地方検察庁企画調査課
☎018-862-5584 (直通)

Information 広場

自衛隊生徒募集

自衛隊の専門技術者を養成するために設置された中学校卒業生を対象とした教育制度で、給与・手当を支給されながら高校教育を受けられ、高等学校卒業資格を取得できます。

【応募資格】

・中学校卒業又は見込みの者で17歳未満(平成2年4月2日から平成4年4月1日生まれ)の男子

【願書受付】

・平成19年1月9日(火)まで

【試験科目】

・平成19年1月13日(土)

【試験会場】

・北秋田市中央公民館

【試験科目】

・国、社、数、理、英(択一式マークシート)・中学校卒業程度

【お問い合わせ先】

自衛隊秋田地方協力本部

能代地域事務所

☎(52) 0768

国の教育ローン

「国の教育ローン」は、大学、短大、専修学校・各種学校や外国の学校等に入学・在学するお子さまをお持ちのご家庭を対象とした公的な融資制度です。

【融資額】

・学生、生徒お1人につき200万円以内

【利率】

・年2・45%

(10月10日現在)

【お問い合わせ先】

国の教育ローンコールセンター

☎(0570) 008656

国民金融公庫大館支店

☎0186(42) 3407

女性相談・法律相談会

女性の抱える様々な問題に弁護士や心理担当職員、女性相談員がお応えします。

【期 日】

・12月13日(水)

【会 場】

・山本地域振興局福祉環境部

【時 間】

・心理相談 10時～15時

・法律相談 13時30分～15時30分

※相談は全て予約が必要です。相談は無料です。

【お問い合わせ先】

秋田県女性相談所

☎018(835) 9052

平成19年度「国有林モニター」の募集

東北森林管理局では、国有林の管理・経営に皆さんの声を役立てていくため、モニターを募集しています。

【募集人員】 ・48人

【募集期間】

・12月28日(木)まで

【任 期】

・平成19年4月

～平成20年3月

【内 容】

・アンケートへの回答、国有林モニター会議への出席

その他、応募資格、応募方法など、詳しくはお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

東北森林管理局

国有林モニター係

☎018(836) 2274

高齢者男性料理教室

男性が簡単に出来る料理の実習を次の日程にて行います。

【日 時】

・12月4日(月) 10時～13時

【会 場】

・総合開発センター 調理室

【料理指導】

・栄養士 平元睦子先生

【持ち物】 ・エプロン

【定 員】 ・12名

※詳しくは左記にお問い合わせください。

【申込み・お問い合わせ先】

藤里町社会福祉協議会

☎(79) 2848 担当 佐々木

… 製造事業所の皆さまへ …

経済産業省では、工業統計調査を平成18年12月31日現在で実施します。工業統計調査は、製造業を営む事業所を対象として、その活動実態を明らかにすることを目的として調査します。調査結果は、国や地方公共団体の行政施策の重要な基礎資料として利用されるとともに、企業、大学などでの研究資料、小・中・高等学校の教材など、広く利用されているところです。

皆さまからご提出していただく調査票については、統計法に基づき調査内容の秘密は厳守されますので、正確なご記入をお願いします。

経済産業省 秋田県 藤里町

お忘れではありませんか？

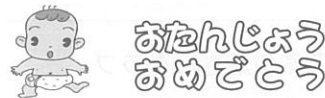
5月10日の敬老式の際に、75歳以上の方に発行いたしました敬老祝金利用券の使用率が、10月利用分まで80.1%となっております。

この時点で未だ使用されていない利用券の枚数が656枚あることとなります。

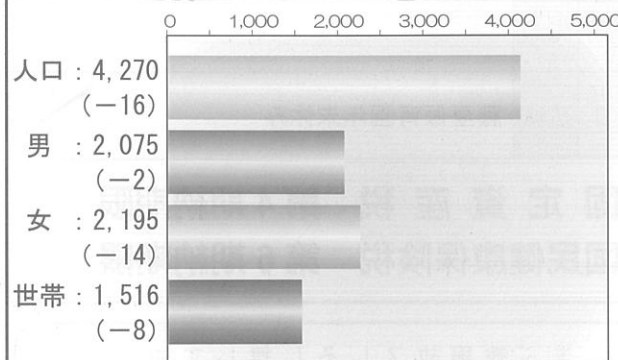
利用期限が12月31日までとなっておりますので、保管したまま使用できなくなることがないようにお気をつけください。

【お問い合わせ先】

藤里町町民生活課 ☎79-2113



藤里町ミニ統計



☆10月31日現在・()内は前月比
出生:2人・死亡:7人・転入:4人・転出:15人

交通死亡事故ゼロ

1,912日

無火災

226日

(平成18年11月20日現在)

町発注事業 入札結果のお知らせ

(50万円以上・税込み)

◇10月分◇

○林道米代線用地測量業務委託

【工事請負者】(株)共和技研

【請負額】6,090,000円

【工期】平成19年3月20日

○特環公共下水道管渠工事(18-1)

【工事請負者】(株)小山建設

【請負額】28,633,500円

【工期】平成19年3月9日

○特環公共下水道管渠工事(18-2)

【工事請負者】(有)細田土木

【請負額】28,980,000円

【工期】平成19年3月9日



エナジウムパーク情報

「ボウケンジャーショー」

【日時】12月17日(日)
・午前の部 11時～
・午後の部 14時30分～
(各約30分公演)

【会場】カルチャーホール

【入場料】無料

【内容】子どもたちに人気の「ボウケンジャー」によるパフォーマンスショーを開催します。ショー終了後には握手会を行います。

「クリスマス抽選会」

【日時】12月22日(金)～24日(日)
9時30分～16時30分

【会場】ウェルカムホール

【参加料】無料

【内容】期間中にご来館いただいたお客様にクジを引いていただき、クリスマスグッズやエナジウムパークキャラクター「エーナ」グッズをプレゼントします。

【お問い合わせ先】能代エナジウムパーク

☎52-2955

いーぶるだより

藤里町三世代交流館 図書室

でんわ 79-1327 (内線320)

★利用できる時間は
(平日) …午前10時～午後5時

(土・日・祝祭日) …午前9時15分～午後6時

※午後12時から午後1時のあいだは休みます

★図書はひとり3冊まで、14日間まで
かりることができます。

新しく入った本

■中原の虹 第2巻	浅田次郎
■ひとかげ	吉本ばなな
■息がとまるほど	唯川 恵
■図書館戦争	有川 浩
■おんぶにだっこ	さくらももこ
■霊の発見	五木寛之
■遺品整理屋は見た!	吉田太一
■勘違いことばの辞典	西谷裕子・編
■秋田ふるさと検定公式テキスト	
■マリー 世界一おバカな犬が教えてくれたこと	J・グロガン

ほ か

児童向けの本

□ともだちおまじない 内田麟太郎
□おおきくなるっていうことは 村上康成・絵
□もしもママとはぐれたら・・・ カリヌ・ピヌル 絵
□カバ! じゃない、サイ! J・ニーマン
□サンタクロースのふくろのなか 安野光雅・作

□チャレンジミッケ!
1・おもちゃばこ
2・ゆめのまち
3・コレクション
4・クリスマス

ほ か

10月21・22日に行われた「図書室まつり」は、皆様のおかげを持ちまして、例年以上のにぎわいとなりました。5月の図書室行事でおなじみとなった大川さんのバルーン・ショーでは、たくさんの子どもたちが色とりどりのバルーン・オブジェを手に、笑顔を見せていました。室内のしかけ絵本展・ビッグブック展示コーナーでは、親子で読みかきをする光景が見られました。「スクラップブックング」



の簡単な技法を使った工作教室では、参加した子どもたちは、お気に入りの写真を個性的な飾り付けを施していました。



クリスマスコーナー開設しました! 藤里町にも初雪が降り、冬はもうすぐそこまでやって来ようですね。図書室では、冬の大イベントのひとつ「クリスマス」を楽しく迎えるためのお手伝いとなる本を、特集展示しています。お菓子・ケーキの本や、テールコーデインイトの本、クリスマスグッズの作り方などなど・・・どうぞ参考にしてみてください。クリスマスえほんの展示も行っております。どうぞご利用ください。

DECEMBER

12月の行事予定

師 走

※行事は変更になることがあります。詳しくは、関係機関へお問い合わせ下さい。

1	金	友引	人権擁護特設相談所（総合開発センター） 飲酒運転追放強調月間（31日まで） 藤里中学校薬物乱用防止教室	17	日	赤口	家庭の日
2	土	先負	米田保育園「異世代交流おたのしみ会」	18	月	先勝	
3	日	仏滅	第12回チャンピオン大会 （8:30 広域藤里体育館） 第3回キンボール大会 （13:15 広域藤里体育館）	19	火	友引	
4	月	大安	藤里中学校3年生性教育講座	20	水	大安	元気の源さんクラブ
5	火	赤口	2歳児歯科健診（10:00 藤里保育園） 藤里小学校二学期末PTA	21	木	赤口	
6	水	先勝	元気の源さんクラブ	22	金	先勝	藤里保育園・ばんぶ〜ひろば「クリスマス会」 （9:00 藤里保育園）
7	木	友引		23	土	友引	天皇誕生日
8	金	先負		24	日	先負	
9	土	仏滅	藤里小学校開校記念日	25	月	仏滅	幼稚園・各小学校・中学校終業式
10	日	大安	幼稚園「おたのしみ会」	26	火	大安	幼稚園・各小学校・中学校冬季休業 （1/13まで）
11	月	赤口	年末の交通安全県民総ぐるみ運動 （20日まで）	27	水	赤口	米田保育園終業式 元気の源さんクラブ
12	火	先勝		28	木	先勝	官庁仕事納め
13	水	友引	元気の源さんクラブ	29	金	友引	
14	木	先負	ばんぶ〜ひろば：講話会（9:00 藤里保育園）	30	土	先負	
15	金	仏滅	米田保育園・米田小学校交流クリスマス集会	31	日	仏滅	藤里保育園年末休み
16	土	大安		固定資産税 第4期納期限 国民健康保険税 第6期納期限			



ほくは藤里町の
マスコットキャラクター
ユッターです。

編集後記
駒ヶ岳にも初雪が降り、里もすっかり冬模様になってきました。昨シーズンは豪雪に見舞われ、大変な冬を過ごしましたが、今シーズンはどうなるのでしょうか？冬支度で忙しくなりそうですが、スタッドレスタイヤは早めに装着し、事故防止に努めましょう。▼藤里小学校で開催されたスーパ教室では、地元産野菜がたっぷりのミネストローネを作りました。これからは鍋物がいよいよ季節になりますので、地元産の野菜や地鶏、マイタケなどをふんだんに使った鍋というのも美味しいのではないのでしょうか？是非チャレンジしたいです。▼藤里中学校創立50周年記念誌を拝見しました。50年という歴史が感じられ、十数年前の中学生時代の懐かしい記憶がよみがえりました。編集に携わった皆さん、大変お疲れさまでした。（敏）